

# 犬と暮らす高齢者とその関係者に対しての啓発活動

NPO法人DOG DUCA

NPO法人DOG DUCAはプロのドッグトレーナーのいる動物愛護団体です。現在は高齢者が犬を飼うことによる犬へのリスクを啓発する活動に取り組んでいます。また、「シニアドッグ・サポーター制度」を通して、元気な高齢者に行き場のない高齢犬の新しい家族になってもらい、「人と犬のより良い共存社会」を目指しています。

## 【活動背景】

高齢者が犬の譲渡を希望しても、保護団体から断られてしまうことが多く、ペットショップで子犬を購入する方が後を絶ちません。飼い主が近年、高齢者が死亡・施設入所するタイミングでの動物の保護が急増しています。保護された犬は適切な医療が受けられておらず、治療が長引いたり、手遅れになってしまい死亡することも少なくありません。



## 【団体からのメッセージ】

ご支援を賜り制作したチラシは、名古屋市社会福祉協議会を通じケアマネージャーさん、名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター、名古屋市成年後見あんしんセンター等へお渡しや各事業者等へ配布しています。高齢者の方からの保護の相談も増えましたが病気だったり治療が必要な子ばかりが現状です。高齢者と高齢犬が支え合う「シニアドッグサポーター制度」が当たり前になり、後見人のいない高齢者が仔犬の購入を考える抑止力にもなればと思っています。

## 【助成金の用途・活動結果】

助成金は、保護された犬の医療費や、高齢者が犬を飼うことについての啓発チラシの制作に充てられました。今年は42頭の犬を引き取り、引き続き終生飼養の20頭前後の犬のケアも行いました。啓発活動では制作したチラシを配布し、高齢者と暮らしていた犬が置かれている状況についてのセミナーを行いました。



高齢者が犬を飼うことについての啓発チラシ